

水戸赤十字病院広報誌

2017 / 4 VOL. 7

に じ 虹

ご自由に
お持ち下さい
Take Free

虹の由来

患者の皆さま、地域の皆さまとの
架け橋となるような広報誌を目指します。

〒310-0011
茨城県水戸市三の丸3-12-48
TEL. 029 - 221 - 5177 (代表)
<http://www.mito.jrc.or.jp>



H29年度新規採用助産師・看護師

- 診療科紹介7～脳神経外科～
- 地域医療連携課よりお知らせ
- H29年度新規採用職員辞令交付式開催
- 登録医療機関一覧
- 栄養課レシピ紹介
- 売店リニューアルオープンのお知らせ



● 脳神経外科部長

遠藤 聖

こんにちは。水戸赤十字病院において現在部長を務めさせていただいている遠藤聖です。現在当院脳神経外科は筑波大学からの非常勤医師の支援を受けながら常勤医師としては2010年より一人の体制であり、連携登録医の先生方あるいは患者さまには大変なご不便とご迷惑をお掛けしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

さて当院脳神経外科の状況といたしましては、その対応については周辺脳外科施設と比べおのずと限界がございます。そこで当院は現在近隣の脳外科施設をはじめ筑波大学脳神経外科の一関連病院として、総合病院水戸協同病院や水戸済生会総合病院、水戸医療センター、県立中央病院の各脳神経外科などと連携しながら診療を行っております。症例によっては筑波大学附属病院や上記病院等への紹介も行っております。また当院では超緊急症例への対応は困難な場合もございますが、時間的余裕のある症例については十分な準備の上、筑波大学や上記病院等からの応援のもと、開頭手術等の症例にも対応しております。

また当院は総合病院であり多くの診療科があるため、他科と連携しながら手術のみでなくその後の放射線治療あるいは抗がん剤を用いた集学的治療が可能なことも大きな特徴です。特に最近では患者様の高齢化に伴い脳疾患だけという方はむしろ少数派であり、その他合併症を抱えている方がほとんどです。そのような場合にそれぞれの専門科にすぐに相談できることは、総合病院としての当院の大きな強みです。

またこれからは予防医学の時代でもあります。そこで今回は脳卒中発症を見破る一つのキーワード「FAST」を提示いたします。

〈脳梗塞診断のための合言葉：「FAST」(ファスト)〉

下記の兆候が現れたら救急車を呼びましょう。疑わしい場合もすぐに救急車を呼びましょう。意識が無いなどの場合も迷わず救急車です。

F・・・FACE (フェイス)：顔の麻痺の有無。

普通に「いー！」と言ってもらいます。口角の動きに左右差があれば疑いあり。

A・・・ARM (腕)：腕の麻痺やしびれの有無。

手のひらを上にして、両腕を離してまっすぐ伸ばしたまま肩の位置まで上げ目を閉じます。どちらかの腕が下がってきたら疑いあり。

S・・・SPEECH (言葉)：言葉(呂律)の異常の有無。

短い文章をなんでも結構ですので話してもらいます。うまく言えなかったり、おかしい言葉を言ったら疑いあり。

T・・・TIME (時間)：迷わずすぐに救急車を呼びましょう！

上記兆候が一つでもあったらすぐに救急車を呼びましょう。脳梗塞治療は時間が命です。

また上記の兆候が見られてもしばらくして回復することがあります。その場合本人は「治ったからいいや」と考えてしまうことが多いのですが、それは大発作前の警告です。「治ったからいいや」ではなく、絶対に軽く考えずにすぐに行動しましょう。

最後に皆様方にはご不便をおかけする事も多々あるかと存じますが、何かございましたら早めにご連絡または受診いただければ幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

地域医療連携課



登録医療機関一覧について

当院では『顔の見える連携』を目指し、地域医療連携懇親会や職員による医療機関の訪問を行っているところです。

この度、地域の医療機関の先生方からのご協力を頂き、登録医療機関の一覧を掲載させていただくこととなりました。これにより、スムーズな連携の推進、更には地域の医療機関との連携強化を図って行きたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

記事については次ページからの掲載となります。

症例検討会を開催しました

平成29年1月30日（月）水戸赤十字病院 災害医療研修室にて、「水戸赤十字病院 症例検討会」を開催しました。

今年度2回目の開催となり、幅広い職種より35名（うち医師の出席が12名）のご参加をいただきました。

今後もこのような会を開催し、地域の先生方との連携強化に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

就任のお知らせ

〈平成29年4月1日付〉

- 外科 小澤 陽介（おざわ ようすけ）
- 外科 金森 洋樹（かなもり ひろき）
- 外科 関 太要（せき たかとし）
- 整形外科 西田 雄亮（にしだ ゆうすけ）
- 整形外科 大西 美緒（おおにし みお）
- 泌尿器科 大川 瑞穂（おおかわ みずほ）
- 産婦人科 豊澤 秀康（とよざわ ひでやす）
- 初期研修医 上條 諭志（かみじょう さとし）

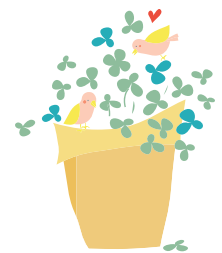
上記の職員が新たに就任いたしました。
よろしくお願いいたします。

退職のお知らせ

〈平成29年3月31日付〉

- 外科 原 仁司
- 泌尿器科 青木 洋
- 外科 船木 裕
- 泌尿器科 小磯 泰裕
- 整形外科 戸塚 翔
- 産婦人科 市原 三義
- 泌尿器科 石川 哲生

上記の職員が退職いたしました。
大変お世話になりました。



平成29年度 新規採用者辞令交付式を行いました



新人研修の様子

平成29年4月3日、医師7名、研修医1名、看護師・助産師29名、薬剤師1名、臨床検査技師2名、事務職員1名、医療ソーシャルワーカー1名の総勢42名に辞令を交付しました。

満川院長は訓示で「入職おめでとう。医療を取り巻く環境が変化し病院経営が厳しい中、水戸赤十字病院の一員として力を発揮してくれることを期待しています。」と激励しました。

新入職員は、オリエンテーションと全体研修の後、それぞれの部署での研修を受け、業務に取り組んでいきます。

水戸赤十字病院登録医療機関一覧

水戸市

相川内科病院
会沢内科クリニック
あいん常澄医院
青木医院
青木クリニック
青柳病院
あかつか慶友メディカルクリニック
秋山クリニック
秋山整形外科医院
浅川医院
阿部内科医院
新井耳鼻咽喉科医院
いいたけ内科クリニック
飯田内科医院
飯田内科クリニック
五十嵐小児科医院
いぐち皮フ科形成外科クリニック
石井外科内科医院
石川クリニック
石崎病院附属緑町クリニック
石島整形外科医院
石田外科医院
石渡産婦人科病院
磯崎皮膚科クリニック
いちょう坂クリニック
井上医院
いばらき健康管理センター
いばらき診療所
岩崎病院
岩間産婦人科
岩間東華堂クリニック
植野産婦人科医院
打越内科クリニック
内田耳鼻咽喉科医院
エクセルメディカルクリニック
江幡産婦人科病院
大久保内科小児科医院
大橋病院
大場内科クリニック
おおひらクリニック
小貫医院
小野クリニック
かさの小児クリニック
かさの内科医院
笠原中央クリニック
神代内科医院
金敷内科医院
かなやま耳鼻咽喉科クリニック
金子医院
兼子内科クリニック
加畑医院
神長クリニック
亀田内科
かめやま内科クリニック
川上医院
川島耳鼻咽喉科医院
河内クリニック
菊池胃腸外科医院

くらのクリニック
クリニック健康の杜
けやき整形外科
県庁前耳鼻咽喉科クリニック
小関外科胃腸科医院
小吹内科
小松崎産婦人科
五味淵整形外科
三枝整形外科医院
さかと内科胃腸科クリニック
佐々木クリニック
佐藤クリニック
三愛クリニック
志村病院
上甲医院
城南病院
城南病院附属クリニック
水府病院
助川眼科医院
鈴木眼科医院
鈴木産婦人科医院
住吉クリニック病院
誠潤会水戸病院
関口内科クリニック
関皮膚科クリニック
千波中央クリニック
台町クリニック
高木整形外科医院
高嶋医院
高根耳鼻咽喉科医院
高橋外科医院
たかやす内科医院
高安内科循環器科クリニック
田口同仁クリニック
立枝内科
たむら小児科クリニック
丹野病院
中央泌尿器科クリニック
中央ますいクリニック
つかだ眼科医院
土沢整形外科医院
手島内科医院
東前病院
内科 石川医院
内科 江幡医院
内藤クリニック
仲本内科クリニック
西宮医院
脳神経外科山田醫院
野寺内科医院
葉梨外科内科
浜野こどもクリニック
林眼科
林整形外科医院
原外科医院
原田医院
東関東クリニック
福井内科クリニック
福田小児科

ふくもと内科クリニック
藤沢整形外科クリニック
ふたば内科クリニック
古川胃腸肛門科クリニック
本多眼科医院
松本クリニック
丸山小児科・皮フ科
水戸共立診療所
水戸中央病院
水戸ブレインハートセンター
みと南ヶ丘病院
水戸吉沢小児科クリニック
皆川医院
皆川整形外科医院
みなみ赤塚クリニック
宮川内科クリニック
宮本小児科医院
森医院
柳橋整形外科医院
山口クリニック
やましたクリニック
山本整形外科
やまわき・こどもクリニック

ひたちなか市

アイビークリニック
赤津眼科
あさか耳鼻咽喉科クリニック
あすくレディスクリニック
網野クリニック
あやべ内科医院
いずみ眼科クリニック
いちげ皮フ科クリニック
伊藤医院
いばらき診療所
宇津見眼科医院
大平医院
加瀬病院
勝田整形外科医院
勝田病院
亀山医院
グルコピアひたちなか
黒澤内科医院
恵愛小林クリニック
小浜産科婦人科クリニック
さくら水戸クリニック
佐藤内科クリニック
さわ西クリニック
尚仁会クリニック
関内科医院
曾野内科医院
田崎外科医院
立原耳鼻咽喉科
つだ中央クリニック
つちだ内科泌尿器科クリニック
中村医院
中山整形
沼田内科クリニック
はやかわクリニック

当院は地域医療支援病院として、地域の医療機関と連携・協力して医療を提供しており、下記の医療機関にご登録いただいております。(平成29年4月1日現在)

原レディースクリニック
日立製作所ひたちなか総合病院
ひたちなか海浜クリニック
ひたちなか記念クリニック
ひたちなか母と子の病院
藤咲整形外科医院
富士山内科クリニック
ますおか内科クリニック
松島眼科医院
マナ・クリニック
馬渡眼科
湊整形外科・内科
三代内科クリニック
やまき内科クリニック
山崎クリニック
四方医院
わたなべ内科クリニック

笠間市

いけうち医院
石橋内科医院
石本病院
磯医院
梅里クリニック
太田皮フ科
笠間耳鼻咽喉科
神里医院
佐藤医院
下田整形外科
菅谷医院
立川記念病院
てらだ内科消化器科
友部セントラルクリニック
にしぼり整形外科
ねもとクリニック
根本産婦人科医院
塙医院
武藤医院
山本内科小児科医院

那珂市

小豆畑病院
うどの眼科
瓜連中央医院
えびすいクリニック
岡田クリニック
小野瀬医院
小宅内科医院
木村医院
越田医院
さがわ皮膚科
鈴木呼吸器科内科
せき耳鼻咽喉科クリニック
那珂記念クリニック
那珂クリニック
那珂中央クリニック
西山堂慶和病院
はなわ内科クリニック
塙内科消化器科

水野医院
諸岡医院

常陸太田市

石川医院
太田ネフロクリニック
太田病院
大森医院
大山病院
介護老人保健施設はすみ敬愛
くぼたクリニック
小林医院
佐竹南台菜のはなクリニック
西山堂病院
根本医院
根本眼科
ひたちの中央クリニック
藤井病院
ブレインピア南太田
渡辺医院

常陸大宮市

一貫堂クリニック
エヌ・ティークリニック
大串医院
大曾根内科小児科
岡崎外科医院
上久保医院
小泉医院
さとう整形外科クリニック
志村大宮病院
住吉クリニック病院附属大宮診療所
高村外科医院
丹治医院
常陸大宮市国民健康保険美和診療所

鹿嶋市

出津医院
かしま耳鼻咽喉科医院
鹿島神宮前病院
鹿島病院
小山記念病院
島医院
とみかみクリニック
額賀整形外科医院
前田病院
松倉中央クリニック
松永皮フ科クリニック
三笠小児クリニック

銚田市

神谷医院
北浦整形外科
白石医院
高須病院
たきもとクリニック
巴診療所
札クリニック
舟木クリニック

銚田病院
縦山診療所

小美玉市

大津内科クリニック
小川南病院
おみたまクリニック
小美玉市国民健康保険白河診療所
希望ヶ丘ひきクリニック
小埜医院
寺山皮膚科形成外科
長島内科
美野里病院
やまぐち医院

日立市

いばらき診療所ひたち

大洗町

あいざわクリニック
大洗海岸コアクリニック
大洗海岸病院
さかた医院
さくらみちクリニック
耳鼻咽喉科中根医院

大子町

岩佐医院
久保田病院
慈泉堂病院
保内郷メディカルクリニック
吉成医院

茨城町

井出整形外科・内科クリニック
いばらき診療所こづる
宇佐神クリニック
桜ヶ丘クリニック
堀越医院

城里町

石塚地方病院
しらべクリニック
城里町国民健康保険七会診療所
せつクリニック

東海村

いばらき診療所とうかい
植村整形外科クリニック
尾形クリニック
村立東海病院
東海眼科
東原クリニック
武藤小児クリニック

栄養課

レシピ紹介



レンコンつくねハンバーグ

カロリー:240kcal 塩分:1.7g

材料 [1人分]

鶏ひき肉	80g
れんこん	50g
パン粉	少1
卵	1/4個
塩	0.5g
油	5g
★醤油	小さじ1
★みりん	小さじ1
★酒	小さじ1
★砂糖	小さじ1
ブロッコリー	40g

作り方

- ①れんこんは1/3は粗きざみにし、残りはすりおろす。
- ②①にひき肉・パン粉・卵・塩を加えよく混ぜ合わせる。
- ③2個の小判型に形成して、フライパンに油をしき、表裏5分程焼く。
- ④★を全て混ぜ合わせ、火にかけ煮詰める。
- ⑤④に焼きあがったハンバーグを入れ、よくからめる。
- ⑥皿にハンバーグを盛り付け、茹でたブロッコリーを添えて完成。

茨城県はれんこんの生産量が日本一！地元食材で風邪予防！

れんこんにはビタミンCが豊富に含まれており疲労回復・風邪予防・がん予防・老化防止に効果があります。

ビタミンC

ビタミンCは皮膚や粘膜の強化に役立ち、抗酸化作用があります。水に溶けやすく、熱に弱いという性質がありますが、れんこんのビタミンCはデンプンに包まれているため、加熱しても壊れにくい特徴があり、摂取効率も非常に良いとされています。

抗酸化作用とは？

酸化を抑える作用です。老化・感染症・がんでは活性酸素が増加している状態です。ビタミンCには活性酸素を抑える抗酸化作用があります。

抗酸化作用と風邪予防

風邪の原因であるウイルスが体内に入ると、白血球がそのウイルスを撃退してくれます。ウイルスを撃退したことで体内に増えた活性酸素が、白血球を傷つけ、免疫力が低下してしまいます。そこで、ビタミンCの抗酸化作用により活性酸素を減少させ免疫力を高めることで風邪予防へとつながります。

売店リニューアルオープンのお知らせ



マチの健康ステーション
LAWSON

平成29年5月2日（火）病院内にローソン S水戸赤十字病院店がオープンします。お弁当やお菓子などの食品、日用品類、雑誌、介護・看護に必要な商品など、患者さまやお見舞いの方に便利にご利用いただける商品を取り揃えております。お気軽にご利用ください。

営業時間

年中
無休

7:30~20:00

S水戸赤十字病院

水戸市三の丸3丁目12番48号

029-306-9659

紹介状持参のお願い

初診の方は紹介状(診療情報提供書)の持参をお願いします。



次の場合は、「**紹介状**」が必要となります。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合

— お持ちでない方は —

選定療養費3,240円(税込)が必要となります。

皆さまの、ご理解とご協力をお願い致します。 病院長

